

令和7年度 Principia I 事前研修 問いの設定について

1年 組 番 氏名

1. 目標

研究テーマから以下のような問い合わせを設定できるようになる。

- 言葉の定義がはっきりしているか
- データや事例、先行研究をうまく活用できているか
- 多面的に検証できているか、条件は明確か
- 答えがすぐにみつかるようなものではないか
- 調査、実験の見通しがたっているか

2. 本時の目的

研究における問い合わせの重要性とその影響について理解する。

3. 問いとは何か 講義 5分

課題研究において研究テーマを決定した後、その課題研究全体で何を明らかにしたいのかを示す必要がある。

問い合わせは研究課題を進めるための方向性を示すものであり、研究テーマにおける問題点の明確化や焦点をさらに絞る役割を持っている。

4. 良い問い合わせの条件とは何か 講義 10分

- ・具体的であること
- ・達成可能であること
- ・研究意義があること

が重要である。

同時に、表面的な回答で終わることがなく、より深く考察していくことができるような問い合わせが望ましい。

そのためにも、たくさんの問い合わせを設定し答えを探す。そこからさらに問い合わせを設定し答えを探すことを繰り返して研究テーマに対する理解を深めていくことが重要である。

8. 班でフィードバックしよう

お互いの問い合わせをシェアして、フィードバックをしよう

(他にも問い合わせが考えられないか、問い合わせに対する答えが見つかった場合、どのようなことが更に考えられるかなど)

5. 問いの種類について

問い合わせの種類	あなたが考える問い合わせの例
言葉の意味や定義を問う 言葉がどのような意味や定義で用いられているか	○○の意味は？ ○○の定義は？
原因を問う その結果・現象に対する原因は何か	なぜ○○は生じているのか
信憑性を問う その現象が実際に生じているのか 本当にそうなのか	○○は本当に生じているのか
比較を行う その現象を他の対象と比較することで、 その程度や異なる側面を知る	○○はどの程度生じているのか ～～と比べて○○はどうなっているのか
先行研究や先行事例を問う これまでどのようなことがおこなわれてきたのか	○○に対してこれまでどのような取り組みが行われているのか
影響を問う 今後、どのような影響が生じるのか 今どのような影響が生じているのか	○○によってどのようなことが起こるのか
方法や関連性を問う 現象や事柄にどのような関連があるのか どのような方法を用いるのか	○○と□□にはどのような関連があるのか どのように○○を行うのか

6. 問いを考えてみよう

テーマに対する問い合わせの種類ごとに考えてみよう。(15分)

また、問い合わせに対する答えが簡単に見つかるかインターネットや文献を探してみよう。(15分)

7. 本時の振り返り